

NPO法人 発達支援センター 敦賀すくすく療育会

〒914-0058 敦賀市三島町2丁目16-13
EX-ル sukusuku@rm.rcn.ne.jp

Tel/Fax 0770-23-8701
HPアドレス <http://sksk.jimdo.com>



みんなで頑張る すくすくの今

自己肯定感

2015年も終わろうとしています。今年度の当会の大きな行事は無事に終わりました。

今年の講演会で教えていただいたのは、子どもたちの「心」に目を向けることの大切さです。それは、当会が設立当初から目指してきた構えです。子ども達が自己否定から解放されることを願ってきた取り組みは、大筋では間違いはなかったと思えるのはしあわせなことです。



物事に取り組む前に「できない。」と言い、見たり説明を聞いたりする前に「わからない。」と言い、物事に向き合うことを拒否する。又取り掛かっても完結しない。「わいは、アホやから。」などと言い、寝転んだり泣いたり指示を拒否したりする。褒められると腹を立てる。他児が触っただけで叩いたと言って泣く。自信を無くしてしまった子達の状態は、数限りなくあって、痛ましい。これらの不安定な「心」のあり方を粘り強く変えていくことが、当会の仕事だと思っていました。

「愛されていることがわかることで、自己肯定感が生まれる。」といわれています。

IT K.H
子どもの側から考えて、「愛されている」とはどういう状態のことでしょうか。「わかる」というのはどういう事を言うのでしょうか。

保護者や指導者の心の中に、「大切なんです。愛しています。」と言う気持ちが溢れていても、プラスの感情として子ども達に伝わっているとは限りません。こんなに大切に思っちゃんとしているのだから、子どもは分かっているはずだという一方的な言動は片手落ちかもしれません。自己肯定感とは人との関わりの中でこそ生まれとなれば、周りにいる者の影響は重大です。

当会は子ども達が自信を持つことの大切さを目指してきました。「愛されている」ことが伝わったか、分かってもらえたかについては大いに反省の余地があります。しかし、自信を持たせることを目指し、自己肯定感を育てようと工夫してきた方向は間違っていないかと思っています。

みんなみんなともだち ボウリング大会③報告 平成27年11月7日(土) 9:00~11:30

参加者30名(ゲーム26名 ボランティア4名)

今年度3回目のボウリング大会が終わりました。

今年度の参加者は延べ110名(ゲーム95名・ボランティアと見学者15名)。ボウリング大会はみんなの「つながりの場」とすることを目的の一つとしてきました。自分の投げたボールに一喜一憂しながらも、仲間のストライクやスペアーに拍手をしたり、ガターに「ドンマイ、ドンマイ。」が出たり、上手く行った時の「ヨッシャー。」のポーズがそれぞれ板についてきて、照れずに満面の笑顔を見せ、ハイタッチをすることができるようになりました。

年間3回実施できたことのメリットは、ゲームのルールがよく理解できたこと。順番が守れるようになったこと。声かけにスムーズに応じられるようになったことなどいろいろありますが、一番大きかったのは、思うような結果が出せなくても、落ち込んで動けなくなったり機嫌が悪くなって周りに当たったりすることはなくなりました。あまり焦らなくなったことや、時には思いがけない高得点を出して、自分でも驚くような場面を経験できたことです。



3回目は、さすがにみんな腕が上がってきて点数もよくなり、無料券をもらう人がどんどん増えてきました。

景品は毎回ご寄附いただいた品物を出していましたが、今回は、八百季さんからいただいたみかんもあり、いいお土産になったようです。次年度もボウリング大会ができるといいですね。

みんな みんな ともだち ニュース③をお届けします

すくすくでは、ボウリング大会を、「つながりの場」として設定しました。ともだちニュースを発行したのは、お互いが信頼し合ってより良い関わりができるようにと願ったことです。3名の制作者も同じ気持ちです。



冬こそ読書の季節

昔から秋を芸術の秋・読書の秋・食欲の秋などと言いますが、芸術・食欲はさておき、日本海地方に住む私たちにとって、冬が読書に最もふさわしい季節ではないかと思えます。秋は外で体を動かして運動の秋を楽しみ、冬に突入してからはこたつに入って、またはヒーターの前に陣取り、ゆっくりとお好みの本を広げる愉しみを味わって欲しく思います。

一昔前までは、おじいちゃん・おばあちゃんからこたつに足を突っ込んで昔話を聞くという風景がよく見られましたが、昨今そんな様子は見られません。でしたら、本屋さんで昔話を買い求め、読むことです。昔話や名作絵本など子ども時代に読んでおかないと大人になってからは、なかなか読む機会はありません。

この冬は親子で古今東西の名作に親しんでみてはいかがでしょうか。クリスマスプレゼントにサンタさんからそういう本をもらえたらいいですね。

永遠の文学少女

小さな絵本

Y,H

T,H



1枚の紙を折って切って小さな絵本を作りました。カッターナイフも使いました。僕だけの絵本です。

みんなができること

すくすく年末年始休業 12月28日(月)～1月5日(火)

- ・買い物に行ったら、重い荷物を持つ
- ・食料品の仕分けをして冷蔵庫に入れる
- ・食品の賞味期限を確かめる
- ・掃除機をかける
- ・家電や窓ガラス・ドアの取手を拭く
- ・大人と一緒にゴミ出しをする
- ・回覧板などを届ける
- ・お米を研ぐ。

年の暮れも近づき、気ぜわしい毎日となりました。それぞれのお宅でもいろいろな準備があることと思います。おかげさまで、すくすくの子ども達はたくさんの方ができるようになりましたが、その能力を発揮する場がありません。

手がかかることと思いますが、この暮れには、子ども達も一生懸命お手伝いをして、みんなの役に立ったという誇らしい気持ちで、新しい年を迎えることができるよう、ご配慮ください。

予定

- 資源回収 1月14日(木) 9:00～14:00 高音商店に運び込み
1月は、第2木曜日が資源回収日になります。よろしくお願ひします。
- おもちゃ箱の会 1月24日(日) 14:00～16:00 砂袋(1kg)作り

ご協力ありがとうございました

- ペットボトルキャップ・・・大谷波満子様 渡辺正規様 浅海博子様 河野建築様 中野様 三谷妙子様
坂東佐喜子様 市村悦子様 橋詰武様 伊吹芳栄様 伊藤博様 中内はるえ様 匿名様9名
再生封筒・・・古川絢子様 橋詰武様 鳥居和美様 ビニール紐・・・橋詰武様
ハガキ・・・元井真澄様 ベルマーク・・・一力様
食品・・・八百季様 松永栄子様 匿名様2名 木綿古布・・・古川勇様
使用済み切手・・・大谷波満子様 井上洋子様 千田書店様 内村恭子様 写真・・・渡辺正規様